

# 注射と汎用

注射オーダと汎用オーダの薬剤コード一致リスト

注射オーダ				汎用オーダ				単位コード一致
MEDICINECODE	NAME1	UNIT1	ORDER97_M_COMUNIT.NAME	ITEMCODE	ITEMNAME	UNIT	ORDER97_M_COMUNIT_1.NAME	
316240	(注射用水)蒸留水『20ml/A』	A	A	316240	蒸留水 20ml	4J	ml	×
251300	イムノブラダー膀胱用(乾燥BCG膀胱内用)40mg/V	V	V	251300	イムノブラダー膀胱用40mg (溶解液付)	B	瓶	×
331040	ミラクリッド注 5万単位/1ml/A	A	A	331040	ミラクリッド注射液5万単位 50,000単位1ml	A	A	○
327260	フィジオ【140】輸液 500ml/B	BT	B	327260	フィジオ140輸液 500ml	BG	袋	×
318090	デカロン注射液(4mg/1ml/A)(リン酸エステル換算)	A	A	318090	デカロン注射液3.3mg 1ml	A	A	○
329030	O.1%ボスミン注 1mg/1ml/A	A	A	329030	ボスミン注1mg O.1%1ml	A	A	○
327090	フルオレサイト静注 500mg/5ml/V	V	V	327090	フルオレサイト	A	A	×
304140	生食溶解液キットH 100ml/キット	KT	キット	304140	生理溶解液キット100ml	KT	キット	○
313450	生理食塩液 [20ml/A]	A	A	313450	生理食塩液 20ml	ML	ml	×
313000	生理食塩液『500mL/B』	BT	B	313000	生理食塩液 500ml	BG	袋	×
313020	生理食塩液【1000ml/B】	BT	B	313020	生理食塩液 1000ml	BG	袋	×
306160	《1%》キシロカイン注「50mg/5ml/A」	A	A	306160	キシロカイン注ボリアンプ1% 5ml	A	A	○
306170	《1%》キシロカイン注『100mg/10ml/A』	A	A	306170	キシロカイン注ボリアンプ1% 10ml	A	A	○
306060	【1%エピレナミン】キシロカイン注射液 200mg/20ml/V	V	V	306060	キシロカイン注射液「1%」エピレナミン(1:100,000)含有	4J	ml	×
313060	生理食塩液《50ml/B》	BT	B	313060	生理食塩液 50ml	B	瓶	×
324090	ノボ・ヘパリン注『1万単位』/10ml/V	V	V	324090	ノボ・ヘパリン注1万単位/10液 10,000単位	B	瓶	×
313520	セフマゾン注バッグ1g/100mL付/【キット】◇セファメジン	KT	キット	313520	セフマゾン点滴静注用バッグ1g (生理食塩液100液付)	KT	キット	○
344020	ロピオン静注 50mg/5ml/A	A	A	344020	ロピオン静注50mg 5液	A	A	○
329010	静注用ホスミンS 2g/V	V	V	329010	ホスミンS静注用 2g	B	瓶	×
300900	アリナミン注射液 10mg/2ml/A	A	A	300900	アリナミン注射液 10mg	A	A	○
318440	デキサート注射液【6.6mg/2mL/V】◇デカロン	V	V	318440	デキサート注射液6.6mg	4J	ml	×
327500	[5%]ブドウ糖注射液 {50ml/B}	BT	B	327500	5%ブドウ糖注射液 50ml/B	BT	B	○
318450	デキサート注射液(3.3mg/1mL/A)◇デカロン	A	A	318450	デキサート注射液3.3mg 1ml	A	A	○
300373	診断皮内エキス治療エキス皮下注 ハウスダスト1:1000	ML	ml	300373	診断皮内エキス治療エキス皮下注 ハウスダスト1:1000	4J	ml	×
313521	セファゾリンNa注バッグ1g/100mL付/キット◇セファメジン	KT	キット	313521	セファゾリンNa注バッグ1g/100mL付/キット	KT	キット	○
329080	ホスホマイシンNa静注用 2g/V	V	V	329080	ホスホマイシンNa静注用 2g	B	瓶	×
316100	注射用テラルピシン 20mg/V	MG	mg	316100	テラルピシン注射用20mg	B	瓶	×
300410	アンチレクス注 10mg/1ml/A (1%)	A	A	300410	アンチレクス注 10mg/1ml/A (1%)	A	A	○
308080	献血ベニロンI静注【2.5g/50ml/V】	V	V	308080	ベナンバックス注用 300mg/V	V	V	○
303610	10%塩化ナトリウム注射液 20ml/A	A	A	303610	10%塩化ナトリウム注射液 20ml	ML	ml	×
328340	ヘパフラッシュ【100単位/ml】1000u/10ml/筒	TT	筒	328340	ヘパフラッシュ【100単位/ml】1000u/10ml/筒	4J	ml	×

# 処方・注射と放射線

F	p	8	9	処方	注射	手術	画像	内視鏡	生理			
病院コード	処方薬剤名	規格カナ	容量カナ	ME NAME	WELE	MED NAM	WELE	ITEM(EMNAM)	XRAYSUBITE	XRAYSUBITE	XRAYSUBITE	XRAYITEMNAME
319230	動注用アイエーコール 100mg	100MG	1V						7DX190			動注用アイエーコール100mg
300080	アタラックスP注射液(25mg) 1ml	25MG	1X50A						7DX102			アタラックスP注
300120	アデホス-Lコーワ注20mg 2ML	20MG	2MLX50A						7DX200			アデホス-L 20mg
341040	アトロピン硫酸塩注0.5mg 1ML	0.5MG	1MLX50A						7DX149			硫酸アトロピン注射液1ml
300310	アレビアチン注 5% 5ml	5%	5MLX10A						7DX195			アレビアチン注5% 5ml
300180	アンサー皮下注20ug 1ML	20UG	1MLX10A						7DRT01			アンサー注
301370	イオパーク300注シリンジ150ML	64.71%	150MLX5トウ						7DX029			イオパーク300シリンジ150ml
301110	イオパミロン注300 20ML	61.24%	20MLX5V						7DX004			イオパ300-20
301060	イオパミロン注300 100ML	61.24%	100MLX5V						7DX003			イオパ300-100
301170	イオパミロン注300シリンジ100ml	61.24%	100MLX5トウ						7DX005			イオパ300シリンジ
301070	イオパミロン注370 50ML	75.52%	50MLX5V						7DX002			イオパ370-50
301290	イオパミロン注370 100ML	75.52%	100MLX1V						7DX001			イオパ370-100
301280	イオパミロン注370シリンジ100ml	75.52%	100MLX5トウ						7DX007			イオパ370シリンジ
301300	イソピスト注240 10ML	51.26%	10MLX5V						7DX012			イソピスト240-10
301180	イソピスト注300 10ML	64.08%	10MLX5V						7DX011			イソピスト300注10
302280	ウログラフィン注60% 20ML	60%	20MLX5A						7DX013			ウログラフィン60-20ml
303830	エピルビシン塩酸塩注射液10mg NK	10MG/5ML	5V						7DX183			エピルビシン塩酸塩注射液10mgNK
203970	エフィエント錠5mg	5MG	16T						新規作成予定			エフィエント錠5mg
304360	オイパロミン300注シリンジ100ml	61.24%	100MLX5トウ						7DX017			オイパロミン300シリンジ100ml
304370	オイパロミン300注20ML	61.24%	20MLX5V						7DX018			オイパロミン300-20ml
304380	オイパロミン300注100ML	61.24%	100MLX5V						7DX019			オイパロミン300-100ml
304350	オイパロミン370注50ML	75.52%	50MLX5V						7DX016			オイパロミン370-50ml
304340	オイパロミン370注100ML	75.52%	100MLX1V						7DX015			オイパロミン370-100ml
304330	オイパロミン370注シリンジ100ml	75.52%	100MLX5トウ						7DX014			オイパロミン370シリンジ100ml
304450	オブチレイ320注シリンジ40ml	40ML	1V						7DX030			オブチレイ320シリンジ40ml
304050	オムニパーク350注 50ML		50MLX5V						7DX022			オムニ350-50
304060	オムニパーク350注 100ML		100MLX5V						7DX175			オムニパーク350-100
304010	オムニパーク240注シリンジ100ml	51.77%	100MLX5ホン						7DX027			オムニシリンジ240-100
254080	オリブ油「日医工」		500ML						7DX155			オリブ油
304130	オルダミン注射液1g 10% 10g	10%	10GX6V						7DX189			オルダミン注射液1g
205020	ガスコンドロップ内用液2%	2%	300ML						7DX031			ガスコンドロップ
205230	ガストログラフィン経口・注腸用		100ML						7DX033			ガストログラフィン
206011	キシロカインビスカス2%	2%	100ML						7DX109			キシロカインビスカス
256010	キシロカイン液4%		100ML						7DX112			キシロカイン4%
256020	キシロカインゼリー2% 30ML	2%	30MLX5						7DX034			キシロカインゼリー

別添資料3 院内検査項目一覧

北里研究所病院、北里大学メディカルセンター  
(検査試薬、分析装置 能書とのマッピングあり)

# 北里大学メディカルセンター 院内検査項目一覧（能書とのマッピングあり）

材料	分析物	測定法名称	基準範囲下限	基準範囲上限	単位	試薬メーカー名	測定方法
新鮮尿	尿沈渣	染色液(新Sternheimer法)				シスメックス株式会社	
血清または血漿	心筋トロポニンI	化学発光免疫測定法(GLIA法)	各施設で設定			アボットジャパン株式会社	ARCHITECTアナライザー
血清	前立腺特異抗原(PA)	化学発光免疫測定法(GLIA法)	各施設で設定			アボットジャパン株式会社	ARCHITECTアナライザー
血漿	ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド(BNP)	化学発光免疫測定法(GLIA法)			18.4 pg/mL	アボットジャパン株式会社	ARCHITECTアナライザー
血清または血漿	C型肝炎ウイルス(HCV)抗体	2ステップサンドイッチ法に基づいた化学発光酵素免疫測定法			1	富士レジオ株式会社	ルミパルス G1200
血清または血漿	痛胎児性抗原(OEA)	2ステップサンドイッチ法に基づいた化学発光酵素免疫測定法	各施設で設定			富士レジオ株式会社	ルミパルス G1200
血清または血漿	遊離サイロキシン(FT4)	1ステップ法に基づいた化学発光酵素免疫測定法	各施設で設定			富士レジオ株式会社	ルミパルス G1200
血清または血漿	遊離トリヨードサイロニン(FT3)	1ステップサンドイッチ法に基づいた化学発光酵素免疫測定法	各施設で設定			富士レジオ株式会社	ルミパルス G1200
血清または血漿	α-フェトプロテイン(AFP)	2ステップサンドイッチ法に基づいた化学発光酵素免疫測定法	各施設で設定			富士レジオ株式会社	ルミパルス G1200
血清または血漿	甲状腺刺激ホルモン(TSH)	2ステップサンドイッチ法に基づいた化学発光酵素免疫測定法	各施設で設定			富士レジオ株式会社	ルミパルス G1200
血清または血漿	CA19-9	2ステップサンドイッチ法に基づいた化学発光酵素免疫測定法	各施設で設定			富士レジオ株式会社	ルミパルス G1200
血清または血漿	HBs抗原	2ステップサンドイッチ法に基づいた化学発光酵素免疫測定法			1	富士レジオ株式会社	ルミパルス G1200
血清または血漿	フィブリン及びフィブリノーゲン分解産物(FDP)	ラテックス凝集免疫比濁法			5 μg/mL	積水メディカル株式会社	
血清または血漿	D-Dダイマー	ラテックス凝集免疫比濁法			1 μg/mL	積水メディカル株式会社	
血清または血漿	パルプロ酸	ラテックス凝集免疫比濁法	50	100	μg/mL	積水メディカル株式会社	
血清または血漿	フェニチン	ラテックス凝集免疫比濁法	10(小児6)	20(小児14)	μg/mL	積水メディカル株式会社	
血清または血漿	ジゴキシン	ラテックス凝集免疫比濁法		0.9	2 ng/mL	積水メディカル株式会社	
血清または血漿	テオフィリン	ラテックス凝集免疫比濁法	10(新生児5)	20(新生児13)	μg/mL	積水メディカル株式会社	
血漿	活性化部分トロンボプラスチン時間	フィブリン析出までの凝固時間(秒)	24	39	秒	積水メディカル株式会社	
血漿	プロトロンビン時間	フィブリン析出までの凝固時間(秒)	80	120	%	積水メディカル株式会社	
血漿	アンチトロンビンⅢ	比色定量法	80	130	%	積水メディカル株式会社	
血漿又は全血	プレセブリン	化学発光酵素免疫測定法(CEIA法)			500 ng/mL	株式会社LSIメディエンス	パスファースト
尿	ウロビリノーゲン	アゾカップリング法	0.03	0.97	mg/dL	栄研化学株式会社	尿自動分析装置
尿	潜血	ヘモグロビン(Hb)のペルオキシダーゼ様作用			5 個/HPF	栄研化学株式会社	尿自動分析装置
尿	蛋白質	pH指示薬の蛋白顕濁法			30 mg/dL	栄研化学株式会社	尿自動分析装置
尿	ブドウ糖	酵素法(GOD, POD法)	2	20	mg/dL	栄研化学株式会社	尿自動分析装置
尿	ケトン体	アルカリニトロプルシド法			2 mg/dL	栄研化学株式会社	尿自動分析装置
尿	ビリルビン	アゾカップリング法			0.05 mg/dL	栄研化学株式会社	尿自動分析装置
尿	亜硝酸塩	グリース法				栄研化学株式会社	尿自動分析装置
尿	比重	化学的比重測定法(陽イオンによるメタクロマジー法)	1.005	1.03		栄研化学株式会社	尿自動分析装置
尿	白血球	白血球のエステラーゼ活性測定法			12 個/μL	栄研化学株式会社	尿自動分析装置
尿	pH	pH指示薬法	4.5	7.5		栄研化学株式会社	尿自動分析装置
尿	クレアチニン	Benedict-Behre法	0.5	1.5	g/day	栄研化学株式会社	尿自動分析装置
尿	アルブミン	pH指示薬の蛋白顕濁法			23.8 mg/L	栄研化学株式会社	尿自動分析装置
糞便	ヘモグロビン	ラテックス凝集免疫比濁法			10 μg/g	栄研化学株式会社	
唾液	ヘモグロビン	ラテックス凝集免疫比濁法			8.4 μg/mL	栄研化学株式会社	

# スキャン済み 能書の一部

名前	変更日	サイズ	種類
 【最後】 ニューリスティン システム株式会社_2015年03月_0001.pdf	16:36	1.2 MB	PDF 書類
 【最後】 ARCHITECT@アライヴ -i...パ ソ株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	44 KB	PDF 書類
 【最後】 OC-ヘテ ィア@オトス'栄研'...化学株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	122 KB	PDF 書類
 【最後】 アーキ外@・BNP-JP_ア...パ ソ株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	335 KB	PDF 書類
 【最後】 アーキ外@・PSA_ア...パ ソ株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	391 KB	PDF 書類
 【最後】 アーキ外@・トホ ニIST_...パ ソ株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	440 KB	PDF 書類
 【最後】 加バ -バ -@all'栄研'...化学株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	251 KB	PDF 書類
 【最後】 コグ ビ ア@APTT-N_積...テ ィ加株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	99 KB	PDF 書類
 【最後】 コグ ビ ア@PT-N_積水テ ィ加株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	114 KB	PDF 書類
 【最後】 テストム@S ATIII_積水テ ィ加株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	115 KB	PDF 書類
 【最後】 ナビ ア@Dガ イマ_積水テ ィ加株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	100 KB	PDF 書類
 【最後】 ナビ ア@P-FDP_積水テ ィ加株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	101 KB	PDF 書類
 【最後】 ナビ ア@TDM バ ル'口酸...テ ィ加株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	174 KB	PDF 書類
 【最後】 ナビ ア@TDMジ ゴ キン_...テ ィ加株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	154 KB	PDF 書類
 【最後】 ナビ ア@TDMテオイリソ_...加株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	162 KB	PDF 書類
 【最後】 ナビ ア@TDMフエニソ_...加株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	175 KB	PDF 書類
 【最後】 ニューリスティン システム株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	31 KB	PDF 書類
 【最後】 バ スアースPresepsin_...会社LSIXテ ィイン_2015年03月.pdf	2015/03/25	249 KB	PDF 書類
 【最後】 バ スアース_株式会社LSIXテ ィイン_2015年03月.pdf	2015/03/25	45 KB	PDF 書類
 【最後】 ルミバ ル@AFP-N_富士レ'オ株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	222 KB	PDF 書類
 【最後】 ルミバ ル@CA19-9-N_富士レ'オ株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	212 KB	PDF 書類
 【最後】 ルミバ ル@CEA-N_富士レ'オ株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	215 KB	PDF 書類
 【最後】 ルミバ ル@FT3-III_富士レ'オ株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	198 KB	PDF 書類
 【最後】 ルミバ ル@FT4-N_富士レ'オ株式会社_2015年03月.pdf	2015/03/25	199 KB	PDF 書類

# スキャン済み 能書の例

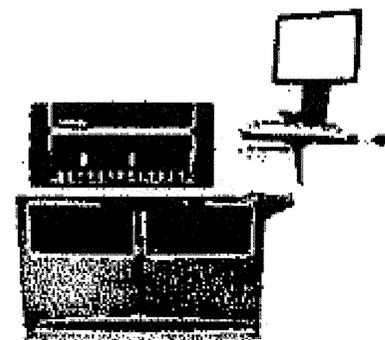
全自動化学発光免疫測定装置「ARCHITECT® アナライザー / 1000SR」

仕様

ARCHITECT® アナライザー用測定試薬

全自動化学発光免疫測定装置

ARCHITECT® アナライザー / 1000SR



仕様

製品名	ARCHITECT® アナライザー / 1000SR
測定原理	ケミフレックス® (GLIA: 化学発光免疫測定法)
アクセス方式	ランダムアクセス、コンティニアスアクセス、スタット
同時分析項目数	最大25項目
検体処理能力	最大100テスト/時
測定時間	一般測定法: 20分 ショート法: 15分
検体架設数	125検体 (シングルレイ)

# 外注検査 PDF化した能書の一部

名前	変更日	サイズ	種類
4肺がんALK《FISH法》5089.pdf	2015年2月9日 10:17	262 KB	PDF 書類
15染色体Angelman症候群(15q11.2欠失解析)05113.pdf	2015年2月9日 9:35	310 KB	PDF 書類
A・G00022.pdf	2015年2月9日 9:40	320 KB	PDF 書類
ABC分類.pdf	2015年2月9日 9:36	413 KB	PDF 書類
ABO式血液型00462.pdf	2015年2月9日 9:36	294 KB	PDF 書類
ADAMTS13インヒビター定性06811.pdf	2015年2月9日 9:37	353 KB	PDF 書類
ADAMTS13インヒビター定量06963.pdf	2015年2月9日 9:39	350 KB	PDF 書類
ADAMTS13活性06659.pdf	2015年2月9日 9:38	350 KB	PDF 書類
AFPレクチン分画01240.pdf	2015年2月9日 9:39	303 KB	PDF 書類
ALK(2p23転座解析)05281.pdf	2015年2月9日 9:40	356 KB	PDF 書類
ALK融合タンパク《高感度IHC法》50085.pdf	2015年2月9日 10:23	270 KB	PDF 書類
ALP(アルカリフォスファターゼ)00011.pdf	2015年2月9日 9:41	310 KB	PDF 書類
ALPアイソザイム06945.pdf	2015年2月9日 9:42	318 KB	PDF 書類
ALT(GPT)00010.pdf	2015年2月9日 9:42	313 KB	PDF 書類
AML1・ETO(MTG8)[t(8;21)転座解析]01493.pdf	2015年2月9日 9:45	358 KB	PDF 書類
AML1(21q22転座解析)05174.pdf	2015年2月9日 9:43	404 KB	PDF 書類
API2・MALT1[t(11;18)転座解析]09530.pdf	2015年2月9日 9:46	358 KB	PDF 書類
ASO定量00322.pdf	2015年2月9日 9:47	382 KB	PDF 書類
AST(GOT)00009.pdf	2015年2月9日 9:48	314 KB	PDF 書類
ATM(11q22.3欠失解析)07930.pdf	2015年2月9日 9:49	356 KB	PDF 書類
AVI-PCR・INT-PCR・菌株《TaqManPCR法》35015.pdf	2015年2月9日 9:49	331 KB	PDF 書類
EML4-ALKキメラmRNA遺伝子解析45130.pdf	2015年2月9日 9:50	252 KB	PDF 書類
HbA1c(NGSP)03000.pdf	2015年2月9日 10:29	312 KB	PDF 書類
HbA1c(NGSP)03001.pdf	2015年2月9日 10:29	310 KB	PDF 書類
HTLV-I抗体(ATLA抗体)《スクリーニング》04224.pdf	2015年2月9日 9:54	386 KB	PDF 書類
HTLV-I抗体(ATLA抗体)《スクリーニング》25920.pdf	2015年2月9日 9:54	385 KB	PDF 書類
HTLV-I抗体(ATLA抗体)《確認試験》04805.pdf	2015年2月9日 9:55	382 KB	PDF 書類
IgG-HA抗体09782.pdf	2015年2月9日 9:52	303 KB	PDF 書類
p53(17p13.1欠失解析)07994.pdf	2015年2月9日 9:55	356 KB	PDF 書類
アデノシンデアミナーゼ(ADA)《血清》00184.pdf	2015年2月9日 10:01	325 KB	PDF 書類
...	...	...	...

# 北里研究所病院 院内検査一覧 (能書とのマッピングあり)

検査項目名称	試薬名	試薬メーカー名	測定方法	材料	院内検査コード (医療機関 LOCAL) 入力は必須です。	基準範囲 (AI or M)		基準範囲 F		単位 入力は必須です。	院内検査名称 (検査結果報告 画面で使用して いる検査名を入力) 入力は必須です。	定性値の記載方法 記載例) +/- (半角でカンマ区切り) 3+2+1-2-3-、陽性、陰性等
						下限値	上限値	下限値	上限値			
WBC	セルパック(Ⅱ)	Sysmex	フローサイトメリー法	血液	050200	3.6	8.0			千/ $\mu$ L	WBC	
RBC	セルパック(Ⅱ)	Sysmex	電気抵抗方式	血液	050300	4.1	5.1	3.8	4.8	百万/ $\mu$ L	RBC	
Hb	スルホサイチ	Sysmex	SLS-Hb法	血液	050400	14.0	17.0	11.0	15.0	g/dL	Hb	
Ht	セルパック(Ⅱ)	Sysmex	電気抵抗方式	血液	050500	39.0	50.0	36.0	48.0	%	Ht	
MCV			計算	血液	050600	84.0	99.0			fL	MCV	
MCH			計算	血液	050700	30.0	38.0			pg	MCH	
MCHC			計算	血液	050800	32.0	36.0			g/dL	MCHC	
Plt	セルパック(Ⅱ)	Sysmex	電気抵抗方式	血液	050900	120.0	350.0			千/ $\mu$ L	Plt	
Neut(%)		Sysmex	フローサイトメリー法	血液	051100	34.6	71.4			%	Neut	
Lymph(%)		Sysmex	フローサイトメリー法	血液	051200	0.0	7.8			%	Lymph	
Mono(%)		Sysmex	フローサイトメリー法	血液	051300	19.6	52.7			%	Mono	
Eosino(%)		Sysmex	フローサイトメリー法	血液	051400	2.4	11.8			%	Eosino	
Baso(%)		Sysmex	フローサイトメリー法	血液	051500	0.0	1.8			%	Baso	
PT(sec)	デイドイロピン	Sysmex	光散乱法	血液	067700	10.0	12.0			sec	PT(sec)	
PT(%)	デイドイロピン	Sysmex	光散乱法	血液	067800	70.0	130.0			%	PT(%)	
PT(INR)	デイドイロピン	Sysmex	光散乱法	血液	067900					INR	PT(INR)	
APTT	デーファイ・APTT	Sysmex	光散乱法	血液	060600	25.0	40.0			sec	APTT	
Fib	デーファイ・フィブリゲン	Sysmex	光散乱法	血液	060800	180.0	380.0			mg/dL	Fib	
FDP	ナノピアP-FDP	積水	免疫比濁法	血液	061000	0.48	3.10			$\mu$ g/mL	FDP	
D-Dイマー	ナノピアDダイマー	積水	免疫比濁法	血液	062700	0.1	0.9			$\mu$ g/mL	Dダイマー	
BLT		TemplaTe		耳朶血	080100	2.0	10.0			min	出血時間	
Ret	レットサーチ(Ⅱ)	Sysmex	フローサイトメリー法	血液	058000					%	網赤血球	
ESR				血液	061700					mm	血沈1h	
ESR				血液	061800					mm	血沈2h	
T-Bil	ネスコートVL T-Bil(LST)	アムレックスファーマ	酵素法	血清	000100	0.2	1.2			mg/dL	T-Bil	
D-Bil	ネスコートVL D-Bil(LST)	アムレックスファーマ	酵素法	血清	000200	0.0	0.4			mg/dL	D-Bil	
AST(GOT)	イワシALQ AST(J)Ⅱ	三菱化学/ディエンス	UV法(JSCC動書法)	血清	000300	12.0	33.0			U/L	AST(GOT)	
ALT(GPT)	イワシALQ ALT(J)Ⅱ	三菱化学/ディエンス	UV法(JSCC動書法)	血清	000400	5.0	35.0			U/L	ALT(GPT)	
ALP	イワシALQ ALP(レト)Ⅱ	三菱化学/ディエンス	UV法(JSCC動書法)	血清	000600	130.0	350.0			U/L	ALP	
LDH	イワシALQ LDH(レト)Ⅱ	三菱化学/ディエンス	UV法(JSCC動書法)	血清	000500	80.0	200.0			U/L	LDH	
$\gamma$ -GTP	イワシALQ $\gamma$ -GTP(レト)Ⅱ	三菱化学/ディエンス	JSCC/FCC標準化対応法	血清	000800	10.0	63.0			U/L	$\gamma$ -GTP	
ChE	「セロチン」CHE-CL	三菱化学/ディエンス	JSCC標準化対応法	血清	000700	3.4	6.7			U/L	ChE	
CK	イワシALQ CK(レト)Ⅱ	三菱化学/ディエンス	UV法(JSCC動書法)	血清	002800	32.0	187.0			U/L	CK	
Amy	アキウスオト AMY-IF	三菱化学/ディエンス	JSCC標準化対応法	血清	003100	65.0	180.0			U/L	Amy	
TP	イワシATPⅡ	三菱化学/ディエンス	ビュレット法	血清	001000	6.7	8.3			g/dL	TP	
Ab	イワシATPⅡALBⅡ	三菱化学/ディエンス	BCG法	血清	001100	3.8	5.3			g/dL	Ab	
UN	イワシALQ UN(レト)Ⅱ	三菱化学/ディエンス	アンモニア除去回遊法	血清	001900	8.0	20.0			mg/dL	UN	
UA	イワシALQ UAⅡ	三菱化学/ディエンス	酵素法	血清	001800	7.0				mg/dL	UA	
Cre	イワシALQ CRE(A)Ⅱ	三菱化学/ディエンス	酵素法	血清	002000	0.8	1.2	0.5	0.9	mg/dL	Cre	
T-Cho	イワシALQ T-CHO(A)Ⅱ	三菱化学/ディエンス	酵素法	血清	001500	120.0	220.0			mg/dL	T-Cho	
LDL-C	テステナ-L LDL-C	協和/デックス	直接法	血清	004600	140.0				mg/dL	LDL-C	
HDL-C	メボリト-HDL-C	協和/デックス	直接法	血清	001700	29.7	85.4	39.9	98.9	mg/dL	HDL-C	
TG	イワシALQ TGⅡ	三菱化学/ディエンス	酵素法	血清	001600	150.0				mg/dL	TG	

# 外注検査項目と能書のコーディング用リンク

88

	A	B	C	D	E	F	G
1	ア						
2							
3	項目名称	項目コード	材料	検査方法			
4	●亜鉛(Zn)	0426 0	血清	【原子吸光分析法】			
5	●亜鉛(Zn)	0427 7	蓄尿	【原子吸光分析法】			
6	●亜鉛トランスポーター8(ZnT8)抗体	6503 1	血清	【ELISA】			
7	●(抗)アケアポリン4抗体	6490 5	血清	【ELISA】			
8	●悪性リンパ腫解析検査(MLA)CD45 ゲーティング(造血器悪性腫瘍細胞検査)	2496 1	リンパ節・血液	【フローサイトメトリー】			
9	●悪性リンパ腫解析検査 7AAD解析 (造血器悪性腫瘍細胞検査)	6202 3	リンパ節	【フローサイトメトリー】			
10	●悪性リンパ腫総合解析検査「ML- NET」	2898 1	組織(生)・ホルマリン固定組織・凍結組織	【(病理組織検査)ヘマトキシリン・エオジン染色, 特殊染色(PAS, 鐵銀)および酵素抗体法(LSAB法)XLSMA CD45ゲーティングフローサイトメトリー(染色体検査)G-bandまたはFISH】			
11	●(α1)アクトグロブリン	0175 9	血清	【ネフェロメトリー】			
12	●亜硝酸/硝酸イオン	2390 4	血清	【HPLC】			
13	●アスコルビン酸(ビタミンC)	9472 4	(血清中)除蛋白上清	【HPLC】			
14	●アスピリン→サリチル酸	0842 6	血清	【酵素法】			
15	●アスヘルギルス抗原	2696 9	血清	【ELISA】			
16	●アスヘルギルス抗体	5460 7	血清	【オクタロニー法】			
17	●アセタゾールアミド	5102 8	血清	【HPLC】			

検査項目名をクリックすると能書が表示される

- 別添資料 4
- ①北里大学病院 クリニカルパスコードと日本クリニカルパス学会標準アウトカムマスターとのマッピング表
  - ②北里大学東病院の標榜診療科とレセプト詳細科とのマッピング表



999999	安静が図れる		O00080	安静が守られている				
999999	ベッド上安静を守れる		O00080	安静が守られている				
999999	安静について理解・実施ができる		O00080	安静が守られている	O02920	決められた行動を守ることができる		
999999	安静解除まで24時間ベッド上安静		O00080					
999999	ベッド上安静		O00080					
999999	安静度 たまごC		O00080	たまごCとは？				
999999	安静解除できる		O00080					
999999	ベッド上安静が守れる		O00080	O02920	決められた行動を守ることができる			
999999	苦痛がなく安静が守られる		O00080					
999999	ベッド安静		O00080					
999999	食後2時間安静		O00080					
999999	1時間経過後安静解除ができる		O00080					
999999	床上安静ができる		O00080					
999999	安静が守られる		O00080					
999999	創部の安静が守れる		O00080					
999999	症状安静ができる		O00080	症状安静 該当なし				
999999	リハビリに準じて安静度拡大		O00090		O00090	安静の拡大ができる		
999999	安静拡大できる		O00090	安静の拡大ができる				
999999	安静が拡大できる		O00090					
O00100	安全な体位保持ができる		O00100					
999999	患側上肢の挙上ができる		O00120		O00120	患側挙上ができる		
O00120	患肢挙上ができる		O00120					
999999	膝屈曲90度できれば足off		O00130	関節可動域訓練ができる				
999999	頸部安静が守れる	頸部安静が守れる	O00140		O00140	安静が守られている	O00080	安静が守られている
999999	車椅子で出様		O00160		O00160	車椅子が空かれています	O00080	安静が空かれています
999999	toeタッチ車いす乗車ができる		O00170		O00170	車椅子移動ができる		
999999	足台付き車椅子乗車ができる		O00170		O00170	車椅子乗車ができる		
999999	車いす乗車ができる		O00170		O00170	車椅子乗車ができる	O00090	全島歩行(一門頭がなし)
999999	車いす乗車できる		O00170					
O00170	車椅子乗車ができる		O00170					
999999	足下重ができる、車いすに乗車できる		O00170					
999999	装具装着し、FWB歩行訓練開始		O00190	O00070	リハビリの開始ができる			
F01002	体位変換ができる		O00210		O00210	体位変換ができる		
999999	転倒・転落予防行動がとれる		O00220		O00220	転倒予防行動ができる		
O00220	転倒予防行動ができる		O00220		O00220	転倒予防行動ができる		
999999	環境に適応できる	環境の変化に適応し、転倒・転落・打撲をしない	O00220		O00220	転倒予防行動ができる		
999999	転倒転落を起こさない		O00220		O00220	転倒予防行動ができる		
999999	教育転倒・転落の危険性について理解できている		O00220		O00220	転倒予防行動ができる		
999999	転倒転落のアクシデントがない		O00220		O00220	転倒予防行動ができる		
999999	転倒転落などのアクシデントがない		O00220		O00220	転倒予防行動ができる		
999999	転倒・転落をしない		O00220		O00220	転倒予防行動ができる		
999999	環境の変化に適応し、転倒・転落・打撲をしない		O00220		O00220	転倒予防行動ができる		
999999	転倒がない		O00220	転倒予防行動ができる				
999999	転倒転落への注意がはらえる		O00220					
999999	転倒・転落がない		O00220					
999999	転倒をしない		O00220					
999999	環境の変化に適応し、転倒や打撲をしない		O00220					
999999	環境の変化に適応し、転倒・転落・打撲をしない		O00220					
999999	環境の変化に適応でき、転倒・転落・打撲をしない		O00220	転倒予防行動ができる				
999999	環境の変化に適応し、転倒・転落・打撲をしない		O00220					
999999	転倒しない		O00220					
999999	入院環境に適応でき転倒や打撲をしない		O00220					
999999	ADLが自立出来ている		O00230		O00230	自立歩行動作ができる		
999999	日常生活行動ができる		O00230					
999999	ADLに合わせた日常生活が受けられる	ADLに合わせた日常生活が受けられる	O00230					
999999	看護師指導後に、入浴の方法がわかる		O00240		O00240	入浴ができる		
999999	術前に入浴・洗髪が行える		O00240					
999999	片松葉歩行練習ができる		O00250					
999999	病棟内1周以上歩行できる		O00260		O00260	歩行ができる		
999999	医師診察後より院内歩行	診察終了後より自由	O00260		O00260	歩行ができる		
999999	自立歩行後トイレ・洗面の室内歩行		O00260		O00260	歩行ができる		
999999	安静解除後、自立歩行ができる(検査前に自立歩行ができたもの)		O00260		O00260	歩行ができる		
999999	病棟内歩行ができる		O00260		O00260	歩行ができる		
F01005	院内歩行		O00260		O00260	歩行ができる		
F01005	院内歩行	手術出様まで	O00260		O00260	歩行ができる		
999999	初回付き添い歩行、以降ふらつきなければ独歩可		O00260		O00260	歩行ができる		
999999	初回付き添い歩行、ふらつきなければ独歩可		O00260		O00260	歩行ができる		
999999	院内歩行可		O00260		O00260	歩行ができる		
999999	ロビーまで歩行ができる	ロビーまで歩行ができる	O00260		O00260	歩行ができる		
999999	診察時に歩行できる		O00260		O00260	歩行ができる		
999999	歩行できる		O00260		O00260	歩行ができる		
O00260	歩行ができる		O00260		O00260	歩行ができる		

99999	病棟内歩行が自立できる			O00260					
99999	出稼歩行可能(棟内フリー)			O00260					
99999	初回歩行後自由			O00260					
99999	院内歩行			O00260					
F01003	初回歩行			O00260					
F01004	病棟内歩行			O00260					
99999	FWBで歩行ができる			O00260		FWBとは？			
99999	室内歩行			O00260					
99999	安静解除後自立歩行			O00260					
99999	病棟を1層以上歩行ができる			O00260					
99999	独歩ができる			O00260					
99999	プレメデイまで院内歩行フリー			O00260					
99999	個室1時間後より室内歩行可能			O00260					
O00270	歩行器歩行ができる			O00270					
99999	安全に離床ができる			O00280					
99999	離床ができる			O00280					
F01001	離床ができる			O00280					
99999	離床できる			O00280					
F01001	離床ができる		車いすに移動できる	O00280					
O00280	離床ができる			O00280					
99999	早期離床できる			O00280					
99999	早期離床に向けて活動できる			O00280					
99999	劇痛が緩和され、離床が図れる			O00280					
99999	初回離床		立位以上がとれる	O00290		立位ができる		O00280	離床ができる
99999	両松葉歩行練習ができる			O00300		O00060 リハビリができています			
99999	創部の安静と清潔が保てる			O00340		O02530 創部に関する問題がない		O00340	清潔の保持ができる
K01023	創部を清潔に保つ			O00340					
99999	尿道留置カテーテルを抜きし自尿がある			O00350					
99999	自排尿の確認ができる			O00350					
99999	自排尿がある			O00350					
99999	自排尿がある		自排尿がある	O00350		自然排尿ができる			
99999	尿道留置カテーテル抜き後自排尿がある			O00350					
99999	自排尿がみられる			O00350					
99999	尿道留置カテーテルによる苦痛がない			O00360					
O00360	カテーテル管理に関する問題がない			O00360					
99999	術後の合併症		拒絶反応・感染兆候・眼圧上昇・角膜透明度低下がない	O00430				O00700	拒絶反応の症状、所見がない
99999	重篤な合併症の出現がない			O00430				O00700	拒絶反応の症状、所見がない
99999	術後合併症(出血・気胸・意識障害)がない			O00430				O01220	術後の合併症、所見がない
99999	合併症がない			O00430				O01220	術後の合併症、所見がない
99999	治療後、合併症の出現がない			O00430				O01220	術後の合併症、所見がない
99999	検査後合併症の出現がない			O00430				O01220	術後の合併症、所見がない
99999	術後合併症(出血・意識障害)がない			O00430				O01220	術後の合併症、所見がない
99999	EPSIによる重篤な合併症の出現がない			O00430				O01220	術後の合併症、所見がない
99999	CHF発症による重篤な合併症がない			O00430				O01220	術後の合併症、所見がない
C01022	眼圧上昇・リーク・感染などの術後合併症がない			O00430				O00570	眼圧が安定している
99999	無事に治療が終了し、重篤な合併症の出現がない			O00430				O00570	眼圧が安定している
99999	AMI発症による重篤な合併症がない			O00430				O00740	心臓の機軸がない
99999	シース抜きでき、治療後合併症の出現がない			O00430				O00740	心臓の機軸がない
99999	合併症がなく退院できる			O00430				O00740	心臓の機軸がない
O00430	合併症の症状・所見がない			O00430				O00740	心臓の機軸がない
99999	重篤な合併症が出現していない			O00430				O00740	心臓の機軸がない
99999	術後の合併症		高眼圧、創離解、出血、網膜剥離、眼内炎等の合併症がない	O00430		合併症の症状・所見がない			
99999	合併症がなく、抑制が解除できる			O00430					
99999	術後合併症がない			O00430					
99999	合併症なく退院できる			O00430					
99999	合併症を起こさない			O00430					
99999	治療後合併症の出現がない			O00430					
99999	PCIによる重篤な合併症の出現がない			O00430		合併症の症状・所見がない		PCIによる重篤な 該当なし	
99999	シース抜き、検査後合併症の出現がない			O00430		合併症の症状・所見がない			
99999	CHF発症による重篤な合併症がない			O00430		合併症の症状・所見がない			
99999	滅菌器確実に固定されている			O00460		該当なし			
99999	術後の症状		移植角膜の透明度が保たれている	O00460					
99999	術後の経過		移植角膜が剥がれない	O00460		O00430 合併症の症状・所見がない			
99999	初回歩行後トイレ洗面			O00460					
99999	術後出血がない			O00460					
K01013	全抜糸ができる			O00460					
99999	手術が終了し呼吸・循環が安定している			O00460		O01260 呼吸状態が安定している		O01390	循環動態が安定している
99999	処置にむけて身体的準備ができる			O00470				O00470	身体的準備ができています
H01050	手術にむけての身体準備ができる			O00470				O00470	身体的準備ができています
H01050	手術にむけての身体準備ができる			O00470				O00470	身体的準備ができています
99999	検査にむけての身体精神的準備ができる			O00470		身体的準備ができています		O02950	精神的準備ができています
99999	検査に挑むための身体的・精神的準備が整っている			O00470		O02950 精神的準備ができています			



999999	眼球圧迫 無・		O00870	眼圧が安定している	眼球圧迫一眼圧？		
999999	著しい眼痛や視力低下がない	著しい眼痛や視力低下がない	O00890		O00890 眼痛眼痛の症状、所見がない		
999999	術後の症状	著しい眼痛や視力低下がない	O00890		O00890 眼痛眼痛の症状、所見がない		
999999	著しい眼痛や視力低下がない		O00890	視力障害の症状・所見がない			
999999	鼻淵がない		O00940		O00940 鼻淵の症状、所見がない		
O01010	装具装着ができていない		O01010				
999999	チューブを装着できる		O01010	装具装着ができていない？	チューブとは？		
999999	チューブを装着できる		O01010	装具装着ができていない？	チューブとは？		
999999	下肢の感覚がある		O01040				
999999	テタニー症状がない		O01050	テタニーの症状・所見がない			
999999	出血傾向がない		O01140		O01140 出血傾向の症状、所見がない		
999999	出血兆候がない		O01140		O01140 出血傾向の症状、所見がない		
999999	出血がない		O01140		O01140 出血傾向の症状、所見がない		
O01150	深部静脈血栓症の症状・所見がない		O01150				
999999	深部静脈血栓症がない		O01150	深部静脈血栓症 該当なし			
O01170	肺炎症の症状・所見がない		O01170				
999999	出血がない・拡大がない		O01180		O01180 出血傾向の症状、所見がない		
999999	再出血がなく、抑制が解除できる		O01180		O01180 出血傾向の症状、所見がない		
999999	出血、血腫形成がない		O01180		O01180 出血傾向の症状、所見がない		
O01021	採血データに異常がないこと		O01200		O01200 検査データに問題がない		
O01200	検査データに問題がない		O01200		O01200 検査データに問題がない		
999999	電解質の崩れがない		O01200	電解質は検査？			
999999	採血データに異常がない		O01200				
999999	心電図に異常がない		O01200				
999999	心電図に異常がない		O01200				
O01210	検査データはコントロールができていない		O01210		O01210 検査データはコントロールができていない		
999999	CRPが川崎病治療前の半減以下に低下している		O01210		O01210 検査データはコントロールができていない		
999999	気胸がない		O01220		O01220 気胸の症状、所見がない		
999999	呼吸困難がない		O01250		O01250 呼吸困難の訴えがない		
H01002	呼吸音がない		O01250	呼吸困難の訴えがない			
999999	労作時の呼吸困難がない		O01250				
O01260	呼吸状態が安定している		O01260		O01260 呼吸状態が安定している		
H01001	呼吸数が安定している		O01260		O01260 呼吸状態が安定している		
999999	手指が終了し、呼吸・循環に問題がない		O01260		O01260 呼吸状態が安定している		
999999	呼吸が安定している		O01260	呼吸状態が安定している			
999999	呼吸状態が安定している		O01260		O01260 呼吸状態が安定している		
999999	唾液や痰による肺炎を起こさない	唾液や痰による肺炎を起こさない	O01280	肺炎の症状・所見がない			
999999	肺炎症状がない		O01280				
999999	口腔内トラブルがない	口腔内トラブルがない	O01320		O01320 口腔内トラブルがない		
O01360	胸肺症状・所見がない		O01360				
999999	循環動態が安定している		O01390		O01390 循環動態が安定している		
H01041	循環動態が安定する		O01390		O01390 循環動態が安定している		
H01046	循環動態が安定していること		O01390	循環動態が安定している			
O01390	循環動態が安定している		O01390				
999999	循環動態が安定する		O01390				
999999	循環動態が安定していること		O01390				
999999	不整脈がない		O01450		O01450 不整脈の症状、所見がない		
999999	子宮復古が良好である		O01490	子宮復古が正常である			
O01490	子宮復古が正常である		O01490				
999999	腸閉塞がない		O01580		O01580 イレウスの症状、所見がない		
999999	イレウス徴候がない		O01580	イレウスの症状・所見がない			
O01580	イレウスの症状・所見がない		O01580				
999999	経口摂取が良好である		O01590		O01590 経口摂取が良好である		
999999	経口摂取が開始できる		O01590		O01590 経口摂取が良好である		
999999	経口摂取開始		O01590		O01590 経口摂取が良好である		
999999	下痢がない		O01650	下痢の症状・所見がない			
999999	食事が1/2〜2/3以上摂取できる		O01680		O01680 食事摂取が良好である		
999999	食事を2/3以上摂取できる		O01680		O01680 食事摂取が良好である		
999999	食事が摂取できき点滴が抜針できる		O01680		O01680 食事摂取が良好である		
O01680	食事摂取ができる		O01680		O01680 食事摂取が良好である		
999999	食事が摂取できる	食事が摂取できる	O01680		O01680 食事摂取が良好である		
999999	食事が摂取できる		O01680		O01680 食事摂取が良好である		
999999	食事1/2以上摂取でき、GTの抜去ができる		O01680		O01680 食事摂取が良好である		
999999	食事摂取できる	食事摂取できる	O01680	食事摂取ができる			
999999	食事1/2以上摂取できる		O01680	食事摂取ができる			
999999	術後食事摂取ができる		O01680				
999999	食事摂取が可能となる		O01680				
999999	食事が半分以上摂取できる		O01680				
999999	食事開始後、腹痛がない		O01680	O01730 腹部症状・所見がない			
999999	食事が摂取できる		O01680				
999999	食事摂取ができる		O01680				
999999	朝食はベッドアップ30度で摂取		O01680				



O02430	不安の表出ができる		O02430				
999999	不安・疑問を表出できる		O02430	不安の表出ができる			
H01052	手術に対する不安が表出できる		O02430	不安の表出ができる			
999999	乳房喪失に対しての想いを表出できる		O02430	不安の表出ができる			
999999	乳房喪失に対しての想いを表出できる	先生が憎めていました。私はまだ見ていません。顔を背け	O02430	不安の表出ができる			
999999	不安を訴える事ができる		O02430	不安の表出ができる			
999999	不安について訴えることができる		O02430				
999999	疑問・不安の表出ができる		O02430				
999999	不安が表出できる		O02430				
999999	治療に対する不安が表出できる		O02430				
999999	処置に対する不安が表出できる		O02430				
999999	不安・疑問をなんでも質問できる		O02430				
999999	手術に対する不安を訴えることができる		O02430				
999999	不安の表出が出来る。		O02430				
999999	不安の表出や質問ができる		O02430				
999999	不安・疑問なことは表現できる		O02430				
999999	十分な睡眠がとれている		O02450	O02450			
999999	夜間十分な睡眠が取れた		O02450	O02450			
999999	夜間十分な睡眠がとれている		O02450	O02450			
999999	夜間睡眠がとれた		O02450	O02450			
999999	熟睡感が得られる		O02460	O02460			
O02500	髄液漏の症状・所見がない		O02500	O02500			
999999	穿刺部(会陰部)から出血がない		O02510	O02510			
999999	穿刺部から出血がない		O02510	O02510			
999999	穿刺部感染がない		O02510	O02510			
999999	創縫合がない		O02530	O02530			
999999	創部の異常がない		O02530	O02530			
O02530	創部に問題がない		O02530	O02530			
H01004	肺雑音がない		O02530	O02530			
999999	創の異常がない		O02530	O02530			
999999	創部の縫合がない		O02530	O02530			
999999	手術後、創部からの出血が持続しない		O02530	O02530			
999999	低血糖(15分毎)		O02540	O02540			
K01008	家族による血糖測定ができる		O02540	O02540			
999999	糖尿病患者	低血糖を頻発せず、血糖値が50以下にコントロールされて	O02540	O02540			
H01008	血糖値が安定している		O02540	O02540			
999999	皮膚トラブルがない	皮膚トラブルがない	O02610	O02610			
O02700	皮膚障害の症状・所見がない		O02700	O02700			
999999	創痛が緩和され起床が図れる		O02720	O02720			
999999	創痛がコントロールされている	創痛がコントロールされている	O02720	O02720			
999999	創痛が緩和される		O02720	O02720			
999999	創痛コントロールが図れる		O02720	O02720			
999999	シヤント造瘻による痛みのコントロールが可能		O02740	O02740			
999999	痛みがVAS2以下である		O02740	O02740			
999999	痛みが増強しない		O02740	O02740			
999999	疼痛コントロールがはかれる		O02740	O02740			
999999	疼痛がVAS2以下である		O02740	O02740			
999999	疼痛が自製内である		O02740	O02740			
999999	鎮痛薬を使用し、疼痛がVASで2以下にコントロールでき		O02740	O02740			
999999	疼痛のコントロールができる		O02740	O02740			
999999	疼痛コントロールが図れる		O02740	O02740			
O02740	疼痛のコントロールができています		O02740	O02740			
999999	疼痛コントロールができる		O02740	O02740			
999999	疼痛がコントロールできている		O02740	O02740			
999999	術後疼痛が鎮痛剤で対処できる		O02740	O02740			
999999	鎮痛剤を使用して疼痛コントロールができる		O02740	O02740			
999999	疼痛がコントロールできる		O02740	O02740			
999999	疼痛がVASで2以下にコントロールできている		O02740	O02740			
999999	疼痛がVAS2以下である		O02740	O02740			
999999	疼痛がVAS 2以下である		O02740	O02740			
999999	下肢運動の必要性の理解		O02750	O02750			
999999	退院後のリハビリは全てのメニューを1日3回(1回15分)行		O02750	O02750			
999999	ビデオ視聴してのまいリハビリについて知る		O02750	O02750			
999999	リハビリに併せた安静度が理解出来る。		O02750	O02750			
999999	めまいリハビリの目的・方法がわかる		O02750	O02750			
999999	水分制限について理解している		O02770	O02770			
999999	飲水の必要性が理解できる		O02770	O02770			
999999	十分な水分摂取の必要性の理解		O02770	O02770			
O02770	水分管理について理解できる		O02770	O02770			
999999	一日水分摂取予定量が決定し退院する		O02770	O02770			
999999	飲水の必要性がわかる		O02770	O02770			
999999	検査オリエンテーションの理解		O02780	O02780			

999999	「迅速ACTH負荷試験」を理解できる		O02780		O02780 検査について理解できる				
999999	腎生検についてイメージがついている		O02780		O02780 検査について理解できる				
999999	検査結果の意味の理解		O02780		O02780 検査について理解できる				
999999	検査後の処置、安静度が理解できる		O02780		O02780 検査について理解できる				
999999	腎生検後の安静について理解している		O02780		O02780 検査について理解できる				
999999	検査結果について理解している		O02780		O02780 検査について理解できる				
999999	「デキサメタゾン1mg抑制試験」を理解できる		O02780		O02780 検査について理解できる				
999999	検査の必要性と方法、検査後の段階的な安静解除について理解できる		O02780		O02780 検査について理解できる				
999999	腎生検中の安静について理解している		O02780		O02780 検査について理解できる				
999999	「副腎静脈サンプリング検査」を理解できる		O02780		O02780 検査について理解できる				
999999	検査の概要が理解できる		O02780	検査について理解できる					
999999	検査について理解している		O02780						
999999	位置決めCT/外照射について理解できる		O02780	検査について理解できる					
999999	腎生検の安静度について分かる		O02780						
999999	検査結果が理解できる		O02780						
O02780	検査について理解できる		O02780						
999999	「副腎静脈サンプリング検査」を受ける		O02780						
999999	手術前検査が行える		O02780						
999999	検査内容を把握し協力できる		O02780						
999999	検査の理解ができています		O02780						
999999	毎日の検査の流れがわかる		O02780						
999999	脳血管造影による合併症の可能性について理解できる		O02780		O02780 合併症について理解できる				
999999	治療、入院の目的がわかる		O02800		O02800 治療について理解できる				
999999	HDRについて理解でき1回目の照射が行える		O02800		O02800 治療について理解できる				
O02800	治療について理解できる		O02800						
999999	患者・家族が治療内容と流れを理解できる		O02800		O02800 治療について理解できる				
999999	治療について理解している		O02800		O02800 治療について理解できる				
999999	治療中の留意事項がわかる		O02800		O02800 治療について理解できる				
999999	内照射について理解でき2回目・3回目の照射が行える		O02800		O02800治療について理解できる				
999999	治療法を確認できる		O02800		O02800治療について理解できる				
999999	患者・家族が治療内容と流れを理解できる		O02800		O02800 治療について理解できる				
999999	患者・家族が治療の流れを理解できる		O02800	該当なし					
999999	治療中の処置、安静度が理解できる		O02800	治療について理解できる					
999999	尿道留置カテーテルの必要性について理解できる		O02800	治療について理解できる					
999999	治療後の処置、安静が理解できる		O02800	治療について理解できる					
999999	治療中の安静の必要性が理解でき、実践できる		O02800						
999999	治療計画がわかる		O02800						
999999	治療計画が理解できる		O02800						
999999	抑制についての理解ができる		O02800						
999999	治療を受けることに納得している		O02800						
K01003	インスリン治療を受け入れる		O02800						
999999	片腎指導を理解できる		O02800						
999999	抗凝固薬の開始時期を理解している		O02800						
999999	排便コントロールの必要性が理解できる		O02800						
999999	治療の理解が出来る		O02800						
999999	光線療法が中止できる		O02800						
999999	皮膚障害	ざ瘡等の皮膚障害は、治療効果を反映しているため、上手に	O02800	該当なし					
999999	プレメディ後の安静度について理解できている		O02800	プレメディとは？					
999999	治療や病気に対しての不安や疑問は表現して良いと知っ		O02800						
999999	尿量測定の必要性の理解		O02800						
999999	BT留置の必要性が理解できる		O02800						
999999	屈曲125°が3日間続いたら、CPM終了		O02800						
K01011	治療処置について説明		O02800						
K01005	インスリン治療の継続を受け入れる		O02800						
999999	外來化学療法の流れがわかる		O02800						
K01015	今後の治療について理解できる		O02800						
999999	ガゼ抜去の注意点が理解できる		O02800						
999999	入院・治療の目的が理解できる		O02800						
999999	PICU入室の必要性が理解できている		O02800	治療について理解できる					
999999	安静の必要性を理解している		O02800	治療について理解できる					
999999	切迫症状に関する理解		O02810		O02810 疼痛について理解できる				
999999	塞栓徴候が理解できる		O02810		O02810疾患について理解できる				
999999	疾患・治療内容が理解できる		O02810	疾患について理解できる	O02800 治療について理解できる				
999999	両腿が、疾患や治療について理解できる。		O02810	O02800 治療について理解できる					
999999	疾患・手術の理解ができています		O02810	O02900 手術について理解できる					
999999	手術方法、危険性、合併症、後療法について理解が得ら		O02820	有害事象について理解できる					
999999	禁煙ができています		O02830		O02830 自己管理が出来ます				
999999	物品がそろえられる		O02830		O02830 自己管理が出来ます				
999999	再診日がわかる		O02830		O02830 自己管理が出来ます				
999999	出血多量時「ガゼ落下時・疼痛時はナースコールがおまじこが出来ます		O02830		O02830自己管理ができる				
999999	臨床の自己管理が行える		O02830		O02830 自己管理が出来ます				
F01006	危険を認識して必要時Ncコールが使える		O02830		O02830 自己管理が出来ます				

999999	尿量・性状のチェックができる		O02830					
999999	自宅での血圧測定方法がわかる		O02830					
K01006	自己測定ができる		O02830	自己管理ができる				
999999	禁煙ができる	禁煙ができる	O02830	自己管理ができる				
999999	シャントの管理方法の理解		O02830					
999999	点眼手技	正しい点眼手技を理解し実施できる	O02830					
999999	携帯酸素ボンベの取り扱いができる	離床後も酸素投与が必要な場合	O02830	自己管理ができる				
999999	酸素ボンベの取り扱いが分かる		O02830					
999999	口腔ケアが安全に行える		O02830	自己管理ができる				
999999	濃縮器・酸素ボンベの取り扱いが出来る		O02830					
999999	禁煙ができています	禁煙ができています	O02830					
999999	スキンケアができる		O02830	自己管理ができる				
999999	離床測定の必要性と内容が理解できる		O02850					O02850 排泄のコントロールについて理解できる
999999	ADLに合わせた日常生活援助が受けられる	ADLに合わせた日常生活援助が受けられる	O02850					O02850 排泄のコントロールについて理解できる
999999	手術の必要性を納得		O02900					O02900 手術の必要性の点について理解できる
999999	手術の必要性を納得している		O02900					O02900 手術について理解できる
999999	手術前オリエンテーションを理解できる		O02900					O02900 手術について理解できる
999999	手術に向けての準備ができる		O02900					O02900 手術について理解できる
K01018	術前説明の理解		O02900					O02900 手術について理解できる
K01018	術前説明の理解		O02900					O02900 手術について理解できる
999999	家族を含め手術について同意が得られている		O02900					O02900 手術について理解できる
H01049	手術について同意が得られている		O02900					O02900 手術について理解できる
K01017	術前オリエンテーションの理解		O02900					O02900 手術について理解できる
999999	手術に向けた準備ができる		O02900					O02900 手術について理解できる
O02900	手術について理解できる		O02900					O02900 手術について理解できる
999999	手術の理解ができています		O02900	手術について理解できる				
999999	手術内容について理解している		O02900	手術について理解できる				
999999	手術について理解している		O02900	手術について理解できる				
999999	患者の了承	患者が納得して手術を受けることができる	O02900	手術について理解できる				
999999	手術の了承	本人が納得して手術を受けることができる	O02900	手術について理解できる				
999999	手術方法・危険性・合併症について理解が得られている		O02900	002790 合併症について理解できる				
999999	手術について同意が得られている		O02900					
K01017	術前オリエンテーションの理解		O02900					
999999	家族が手術について理解している		O02900					
999999	手術前オリエンテーションが理解できる		O02900					
999999	手術前後の流れがわかる		O02900					
999999	術後の経過について理解している		O02900					
999999	手術中の待機について理解ができています		O02900					
999999	手術中入院について説明を受けられ、納得して手術を受ける		O02900					
999999	手術前後の状態や注意点がわかる		O02900					
999999	アデノイド切除のみ時、退院後の生活の留意点がわかる		O02900					
999999	患者の了承	本人が納得して手術を受けることができる	O02900					
999999	手術、麻酔について理解している		O02900					
999999	手術の流れがわかる	手術の流れがわかる	O02900					
999999	手術方法、危険性、合併症、後療法について理解がえら		O02900	002790 合併症について理解できる				
999999	手術前検査ができる		O02900	該当なし				
999999	家族が手術中の待機方法を理解している		O02900					
999999	手術中の待機について理解している		O02900					
999999	入院・手術目的の理解		O02900					
999999	手術の流れが理解できる	手術の流れが理解できる	O02900					
999999	手術中の待機について理解ができています		O02900					
999999	術前準備	手術前の処置の必要性・注意点が理解できる	O02900					
999999	手術方法・危険性・合併症・後療法について理解が得ら		O02900					
999999	手術方法、危険性、合併症、後療法について理解が得ら	手術方法、危険性、合併症、後療法について理解が得ら	O02900	002790 合併症について理解できる				
999999	乳房喪失の想いが表出できる		O02910	ボディイメージの変調を受け入れることができる		O02430	不安の表出ができる	
O99999	(フリー入力)	乳房喪失に対する想いを表出できる	O02910	ボディイメージの変調を受け入れることができる				
999999	乳房喪失に対しての想いを表出できる	ガーゼから顔を背けて保清を行う。本日はあえて声かけは行	O02910					
999999	乳房喪失に対しての想いを表出できる	前部について最初は見るの怖かったけれど、自分で回診の	O02910					
999999	乳房喪失に対しての想いを表出できる	時にもまた、受けました。こんなまんなんだから感てです。	O02910					
999999	必要時発生禁止が守れる		O02920					O02920 決められた行動を守ることができません
999999	手術後の注意点が守れる		O02920	決められた行動を守ることができる				
999999	前投薬内服後はベッド上安静が守れる		O02920					
999999	体幹抑制にて創部の安静が守れる		O02920	該当なし				
999999	術眼をぶつけないように行動できる		O02920	決められた行動を守ることができる				
999999	前投薬内服後はNs付き薬液で歩行する		O02920	決められた行動を守ることができる				
F01007	術眼をぶつけないように行動できる		O02920	決められた行動を守ることができる				
999999	免疫抑制剤内服は看護師が確認するまで待つこと		O02920	決められた行動を守ることができる		O02800	治療について理解できる	
999999	家族が病棟で待機できる		O02920	決められた行動を守ることができる				
999999	ベッド上24時間安静が守れる		O02920	決められた行動を守ることができる		O00080	安静が守られている	
999999	手術準備や処置の必要性がわかり指示に従って行動が		O02920					
999999	退院時にチェック表を看護師に渡すことができる		O02920					
999999	手術から病室1時間後よりトイレ歩行可能		O02920	O00460 手術経過に問題がない				

999999	安静は、医師看護師の許可があるまで守れる		002920	決められた行動を守ることができる	000080	安静が守られている		
999999	手術後5時間ベット上安静が守れる		002920	決められた行動を守ることができる	000080	安静が守られている		
002920	決められた行動を守ることができる		002920					
999999	寛衣制前の内服は看護師が確認するまで待つこと と先 理解している		002920					
999999	シャツ肢の安静が守れる		002920					
999999	マスク装着に慣れる		002920					
999999	尿量3+以上時報告できる		002920					
999999	術眼を保護するように行動できる		002920					
999999	術眼保護	術眼を保護するように行動できる	002920					
999999	頭部の安静を守ることができる		002920					
999999	タイプに合わせて安静の保持ができる		002920	002800	治療について理解できる			
999999	手術後1時間はベット上安静		002920					
999999	プレメディ内服後はベット上安静・看護師付き添い歩行		002920					
999999	ベット上24時間臥床安静が守れる		002920					
999999	安静	指示された安静・体位を守ることができる	002920					
999999	術後2時間の安静を守ることができる		002920					
999999	術後全身麻酔5時間ベット上安静が守れ安全確認のもと		002920	000260	歩行ができる			
999999	指示された仰臥位安静が保たれる	指示された仰臥位安静が保たれる	002920					
999999	ガーゼ除去後の2時間安静が守れる		002920					
999999	施注後の安静が保てる		002920					
999999	検査中の安静が守れる	抑制ジャケット着用し安静守れる	002920					
999999	指示された仰臥位安静が保てる		002920					
999999	指示された安静や体位を守ることができる	指示された安静や体位を守ることができる	002920					
999999	3時間経過後ローリング可		002920	該当なし		ローリングとは？		
999999	家族が創部の安静・安全の必要性が理解できている		002920					
999999	フローシートにそった安静度を守ることができる		002920					
999999	プレメディ後ベット上安静		002920	プレメディとは？				
999999	抗凝固剤が血管外に漏れないように創入部の安静が守れる		002920					
999999	腎生検後24時間ベット上安静・隣立可		002920					
999999	生検後3時間はベット上絶対安静が守れる		002920					
999999	過伸屈禁		002920					
999999	片腎指導が理解できる		002930					
999999	在宅での留意点ができる		002930	行動療法の必要性を言うことができる				
999999	飲水・食事可能な時間の理解		002940					
999999	術前の禁飲食の指示が守れる		002940					
999999	手術前日21時より飲水禁であることを知っている		002940					
999999	禁飲食が理解できる		002940					
K01016	絶食の必要性が理解できる		002940					
999999	術後の経口摂取開始について理解している		002940					
999999	食事形態が理解でき、守ることができる	食事形態が理解でき、守ることができる	002940	食事摂取行動に関する指示を守ることができる	002940	食事摂取行動に関する指示を守ることができる		
999999	禁食中はGTは下位開放		002940					
999999	検査前の食事制限が守れる		002940					
999999	禁飲食であることを知っている		002940					
999999	禁飲食を守ることができる		002940					
999999	食事摂取量が50%以上である		002940					
999999	21時より飲水禁であることを知っている		002940					
999999	腎生検後の食事はベット上にて摂取		002940					
999999	禁飲食の必要性を理解できる		002940					
999999	処方された薬物で食事摂取ができ点滴が抜針できる		002940					
999999	食事1/2以上摂取にて、GTが除去		002940					
999999	食事形態を理解できる	食事形態を理解できる	002940					
999999	昼食後より禁食であることを知っている		002940					
999999	養生禁止・禁飲食		002940					
999999	手術前日昼食後より禁食であることを知っている		002940					
999999	夕食後から禁食、眠前から禁飲食が守れる	夕食後から禁食、眠前から禁飲食が守れる	002940					
999999	治療に対しての心構えができている		002950					
999999	手術に対する不安が解決され、納得して手術を受ける決心がしている		002950					
999999	機嫌がよい		002950					
999999	手術の不安や緊張が最小限である		002950					
999999	不安なく退院ができる		002950	精神的準備ができている				
999999	術前オリエンテーションを受け、心構えができる		002950					
999999	不安なく検査が受けられる		002950					
999999	不安が最小限で手術を受けられることができる		002950					
999999	不安が最小限に手術に臨める		002950					
999999	退院後の不安や疑問を解決できる		002950					
999999	退院後の不安がない		002950					
999999	術前オリエンテーションを受け、心構えができる		002950					
999999	治療に対して心構えができている	夕方主治医と相談し、治療を選択できた	002950					
002950	精神的準備ができている		002950					
999999	レントゲン所見にて、造影剤の排泄がみられる		002960					
999999	退院準備	退院後の生活が理解できる	002960					
999999	退院後の生活が具体的にイメージできる		002960					